

住宅貸付 借入申込書
災害貸付

借 受 人	組合員証記号番号		フリガナ	キョウサイ	イチロウ	区 分	住宅	災害				
	〇〇〇	〇〇〇	氏 名	共済	一郎	償還方法	通常	ボーナス併用				
			生年月日	昭平	〇〇年 〇〇月 〇〇日	団信事業	加入	非加入				
	住所	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 (電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇)				借入希望年月	令和 〇〇年 〇〇月					
受 取 口 座	金融機関名	三の丸 銀行		中央支 店	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
	金融機関コード	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇				
	口座の種類	普通・当座・その他 ()			口座名義名 (借受人に限る)	カタカナで記入のこと キョウサイ イチロウ						
貸 付 限 度 額 計 算 欄	給料月額①	304,200 円		住宅・災害新規貸付限度額 (C - F) (1,800万円上限)	1,100万 円		貸付月現在償還中の貸付金残高					
	資格取得年月日	H〇〇年 4月 1日		災害再貸付限度額 (A×2-FとB-Fを比較して多い額) (1,900万円上限)			普通貸付	円				
	貸付申込月までの年月数	17年 00月		(貸付の制限)			住宅貸付	円				
	表1の組合員期間の区分に応じた月数②	28 月		共済組合と他の金融機関の給料月額に対する毎月の償還額の割合、又は年収額に対する年間償還額の割合が30%を超える場合は、貸付限度額内であっても、貸付けはできませんのでご注意ください。			災害新規貸付	円				
	住宅貸付額 A ① × ② (1,800万円上限)	8,517,600 円		なお、償還額の割合については、「借入状況等申告書」により確認してください。			災害再貸付	円				
	特例による限度額 B (最低保障額) (裏面の表2又は表3を参照)	1,100 万円					医療貸付	円				
	住宅貸付限度額 C (AとBを比較して多い額)	1,100万 円					入学貸付	円				
(表1) 組合員期間			月 数	(表2) 住宅・災害新規貸付の最低保障額		(表3) 災害再貸付の最低保障額						
1年以上6年未満			7 月	組合員期間	金額	組合員期間	金額					
6年以上11年未満			15 月	1年以上3年未満	100万円	1年以上3年未満	150万円					
11年以上16年未満			22 月	3年以上7年未満	400万円	3年以上7年未満	450万円					
16年以上20年未満			28 月	7年以上12年未満	700万円	7年以上12年未満	750万円					
20年以上25年未満			43 月	12年以上17年未満	900万円	12年以上17年未満	950万円					
25年以上30年未満			60 月	17年以上	1,100万円	17年以上	1,150万円					
30年以上			69 月									

※ 標準報酬月額ではなく、給料月額を記入してください。

- (注) 1 住宅貸付にかかる資金計画については、住宅、土地の購入代金及び増改築等に要する費用(以下「購入代金等」という。)の原則として10%以上を自己資金としてください。
- 2 既に支払いを終えた物件等については貸付の対象としません。
- 3 二世帯住宅において、組合員が自己の用に供する部分以外は貸付の対象としません。
- 4 貸付の対象となった不動産については、必ず組合員が登記上の所有権を取得するようにしてください。

共有もしくは親族所有の場合は「借入れに関する同意書」が必要

共有もしくは親族所有の場合は「建築（購入）に関する同意書」または「借入れに関する同意書」が必要

農地の場合は農地転用を証明する書類が必要

貸付申込物件の状況	所在地	〇〇市〇〇町〇〇丁〇〇番地
	申込事由	新築・改築・増築・修理・改造・住宅購入・土地購入
	新築の構造	(木造・葺)・2階建て)・(床面積 〇〇〇 m ²)
	増改築の構造	(工事面積 m ²)・(既存部分との合計 m ²)
	住宅の名義	自己所有・共有／親族所有(氏名 共済花子 続柄 妻)・借家
	敷地の名義	自己所有・共有／親族所有(氏名 共済三郎 続柄 父)・借家
	土地の地目	宅地・山林・農地・その他()
	着工(予定)日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
	完成(購入)予定日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
同居家族の状況	祖父・祖母・父・母・兄・姉・弟・妹・配偶者・子供(2人)	

現住宅の状況	所在地	〇〇市〇〇町〇〇丁〇〇番地
	同居家族の状況	祖父・祖母・父・母・兄・姉・弟・妹・配偶者・子供(2人)
	住宅の名義	自己所有・共有／親族所有(氏名 共済三郎 続柄 父)・借家
	土地の名義	自己所有・共有／親族所有(氏名 共済三郎 続柄 父)・借家
	構造	(木造・葺)・(2階建て)・(床面積 〇〇〇 m ²)
処分方法	売却・解体・返還・その他()	

毎月償還額がわかる書類が必要

資金計画	借入先	借入金額	償還期間	抵当権設定の有無
	共済組合への借入申込額 (借替のときは受取金額を記入)	7,000,000円	20年	
	自己資金	4,000,000円		
	住宅金融支援機構	円	年	有・無
	(〇〇銀行)からの借入金	17,600,000円	33年	有・無
	()からの借入金	円	年	有・無
	合計	28,600,000円		

自己資金は合計額の10%以上必要

災害貸付に関する元金償還猶予	災害貸付に関する償還の猶予	激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律第2条第1項に規定する政令で指定された激甚災害により、理事長が指定する地域に該当することによる償還猶予
	1. 希望する(月「1年を限度」) 2. 希望しない	1. 希望する(月「3年を限度」) / 2. 希望しない

契約書と同額

借受人署名欄	愛知県市町村職員共済組合組合員貸付規程を承知のうえ、貸付けを受けたく申し込みます。 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 愛知県市町村職員共済組合理事長 様 借受人氏名 共済 一郎 ④ ※借受人自ら署名する場合は、押印は不要です。
所属所長証明欄	愛知県市町村職員共済組合組合員貸付規程第7条第5項の規定に基づき、上記の記載事項及び関係書類を確認した結果、上記申し込みは事実に相違なく、適正なものであることを認めます。 本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査をお願いします。 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 愛知県市町村職員共済組合理事長 様 〇〇市長 所属所長 〇〇〇〇